

第3部 林業

1 木 材

(1) 素材の需要量

図45 素材の需要量と生産量

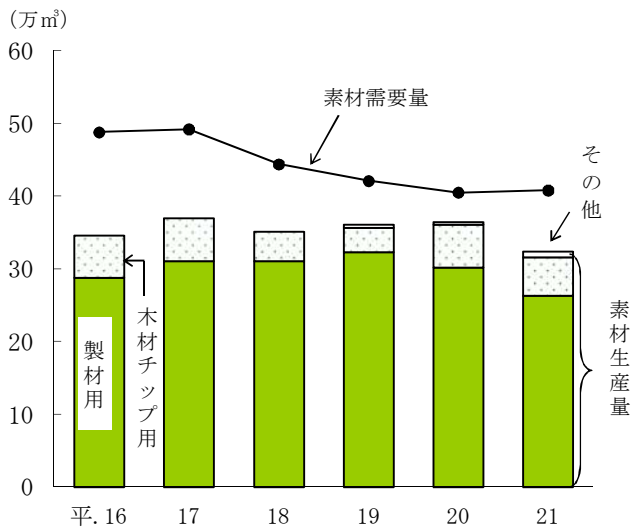
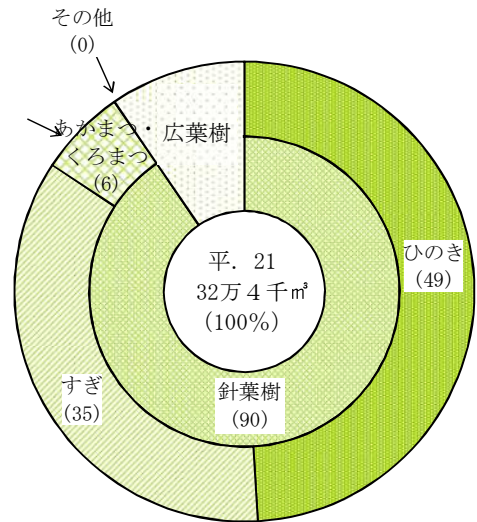


図46 素材生産量の樹種別構成割合



— 素材需要量は0.7%増加 —

平成21年の素材生産量は32万4千m³で、前年に比べて4万1千m³ (11.2%) 減少しました。

素材生産量の樹種別構成割合をみると、針葉樹が29万3千m³で全体の90%を占め、このうち、ひのきは15万9千m³ (素材生産量に占める割合は49%)、すぎが11万4千m³ (同35%)、あかまつ・くろまつが2万m³ (同6%) となりました。

また、素材の需要量 (製材用、合板用及び木材チップ用素材入荷量の計) は40万8千m³で、前年に比べて3千m³ (0.7%) 増加しました。

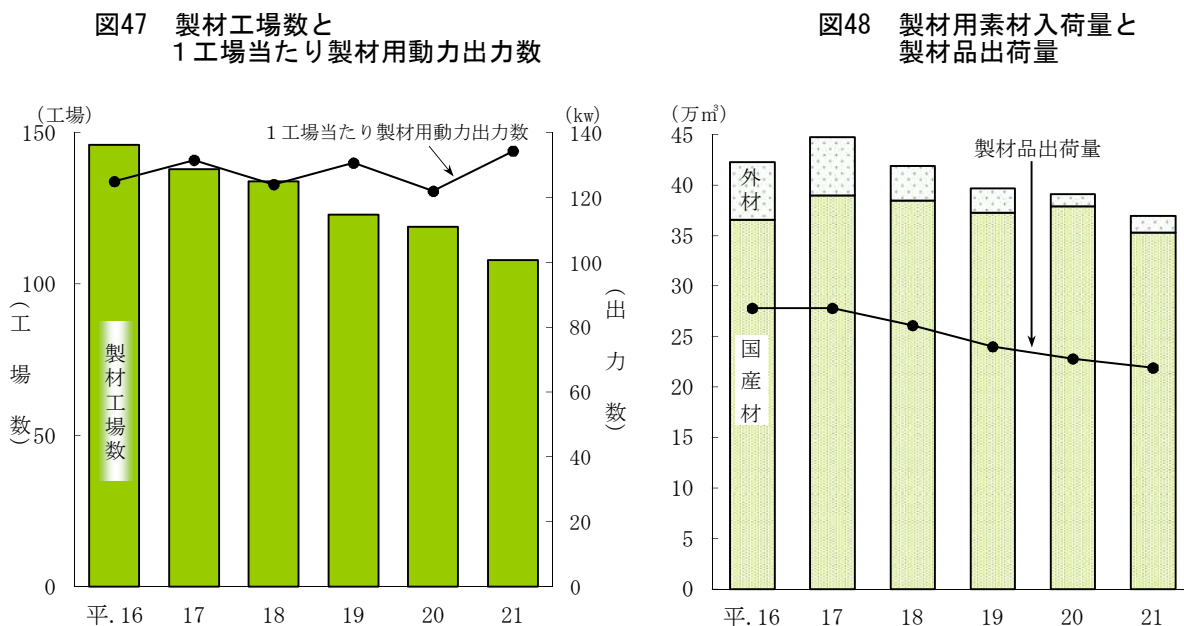
表23 素材の需要量・生産量と樹種別素材生産量

「木材統計調査」結果

単位: 千m³

年次	素材需要量	需要部門素材生産量				樹種別素材生産量						
		計	製材用	木材チップ用	その他用	計	針葉樹				広葉樹	
							小計	あかまつ・くろまつ	すぎ	ひのき		その他
平. 16	488	346	288	58	-	346	304	26	106	171	1	42
17	492	370	311	59	-	370	338	27	115	196	0	32
18	444	351	311	40	-	351	326	16	111	198	1	25
19	421	361	323	34	4	361	343	18	130	195	0	18
20	405	365	302	59	4	365	315	15	132	168	0	50
21	408	324	263	53	8	324	293	20	114	159	0	31
対前年比(%)	100.7	88.8	87.1	89.8	200.0	88.8	93.0	133.3	86.4	94.6	100.0	62.0
(全国21)	26 036	17 709	11 110	4 462	2 137	17 709	14 975	815	8 755	1 886	233	2 734

(2) 製材工場数と製材用素材入荷量・消費量・製材品出荷量



一 製材工場数、素材入荷量、製材品出荷量ともに減少 一

平成21年12月31日現在の製材工場数は108工場で、前年に比べて11工場（9.2%）減少し、製材用動力の総出力数は1万4,512kwで、前年に比べて8kw（0.1%）減少しました。

この結果、1工場当たり出力数は134.4kwとなりました。

また、製材用素材入荷量は37万m³で、前年に比べて2万1千m³（5.4%）減少しました。このうち国産材は35万3千m³で前年に比べて2万6千m³（6.9%）減少したものの、外材は1万7千m³で前年に比べて5千m³（41.7%）増加しました。

製材品出荷量は21万9千m³で、前年に比べて9千m³（3.9%）減少しました。

表24 製材工場数と製材用素材入荷量及び製材品出荷量

「木材統計調査」結果 単位：千m³

年次	製材工場数	製材用動力の総出力数	1工場当たり製材用動力出力数	製材用素材入荷量						製材用素材消費量	製材品出荷量	建築用材
				計	国産材	外材		計	建築用材			
	工場	kw	kw		針葉樹	米材	南洋材					
平.16	146	18 255	125.0	423	366	366	57	54	1	425	278	266
17	138	18 160	131.6	448	390	390	58	56	1	448	278	265
18	134	16 628	124.1	419	385	385	34	34	0	413	261	248
19	123	16 072	130.7	397	373	373	24	x	x	397	240	228
20	119	14 520	122.0	391	379	378	12	11	0	388	228	213
21	108	14 512	134.4	370	353	353	17	11	1	368	219	207
対前年比 (%)	90.8	99.9	110.2	94.6	93.1	93.4	141.7	100.0	...	94.8	96.1	97.2
(全国21)	6 865	720 883	105.0	15 279	10 243	10 077	5 036	3 532	92	15 465	9 291	7 671